

射水市教育委員会 4 月定例会次第

日 時 令和 7 年 4 月 2 2 日 (火)
午後 3 時 0 0 分から
場 所 本庁舎 3 階 会議室 3 0 1

1 事務局職員の紹介

2 会議録の承認

3 事務局報告事項

- (1) 総務文教常任委員会の開催状況について 資料 1

4 各課等の連絡事項及び報告事項

- (1) 令和 7 年度教育委員会所管事項及び主要事業について 資料 2
(2) はかろっと広場について (生涯学習・スポーツ課) 資料 3
(3) 小・中学校児童生徒(見込)数について (学校教育課) 資料 4
(4) コミュニティスクールについて (学校教育課) 資料 5
(5) 文化財審議会委員の委嘱について (生涯学習・スポーツ課) 資料 6
(6) 「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」保存活用計画について
(生涯学習・スポーツ課) 資料 7
(7) 令和 7 年度射水市教育センター事業計画について (教育センター) 資料 8
(8) 教育委員会行事予定 資料 9

5 その他

- (1) 令和 7 年度学校医、学校歯科医及び学校薬剤師一覧表(学校教育課) 資料 1 0

※次回教育委員会の開催日時について

5 月定例会 5 月 2 2 日 (木) 午後 3 時 3 0 分から 本庁舎 3 階会議室 3 0 1

総務文教常任委員会の開催状況について

1 総務文教常任委員会

(1) 日時等 令和7年4月17日(木)

〈現地視察〉 午前10時00分～午後0時00分

射水市消防団 堀岡分団屯所
新湊博物館（はかろっと広場）

〈委員会〉 午後1時00分～

(2) 議 題

- ・ 令和7年度各部・課等の所管事項及び主要事業について

(3) 報告事項

- ・ 小・中学校児童生徒（見込）数について

令和 7 年 4 月

教育委員会

所管事項及び主要事業

組 織 図 (1)

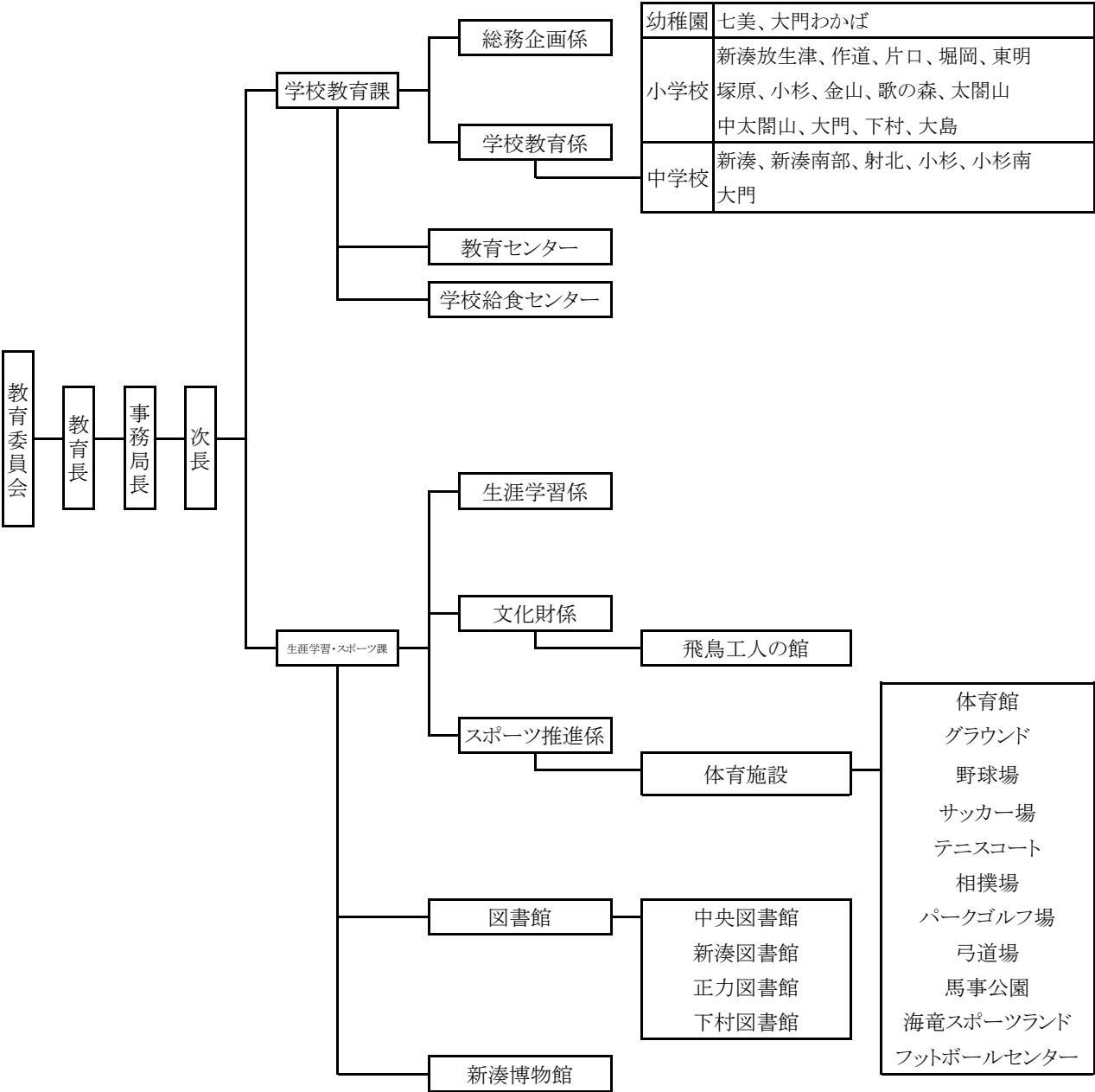
職員配置表 (2)

学校教育課 (3 ～ 5)

生涯学習・スポーツ課
(6 ～ 9)

射水市教育委員会機構図（令和 7 年 4 月 1 日）

射 水 市 教 育 委 員 会
教 育 長 金 谷 真
委 員 （ 職 務 代 理 ） 眞 岸 潤 子
委 員 宮 原 三 千 代
委 員 村 上 葉 子
委 員 成 田 廣 昭



教 育 委 員 会 人 員 配 置 状 況

令和7年4月1日現在

区分	教育長	事務局長	次長	課長	主幹	課長補佐	副主幹	係長	主査	主任	主事	県費職員等	計
教育委員会	1	1	2										4
学校教育課				1		1	1		1				4
総務企画係								1	2				3
学校教育係								(1)	1		3	2	(1) 6
小 計				1		1	1	(1) 1	4		3	2	(1) 13
教育センター												5	5
学校給食センター							1	(1)	2			2	(1) 5
生涯学習・スポーツ課				(1)		1							(1) 1
生涯学習係								1		2	1	4	8
文化財係								(1)			1	1	(1) 2
スポーツ推進係								1		(1) 1	2	5	(1) 9
小 計				(1)		1		(1) 2		(1) 3	4	10	(3) 20
図書館					1					1		4	6
新湊博物館							1	1	3				5
フットボールセンター			(1)										(1) 0
飛鳥工人の館												1	1
合 計	1	1	(1) 2	(1) 1	1	2	3	(3) 4	9	(1) 4	7	24	(6) 59

() は、兼務等の職員

学校教育課 所管事項

(1) 総務企画係

- ① 教育委員会の会議に関すること。
- ② 総合教育会議に関すること
- ③ 教育委員会に係る事務の管理及び執行状況の点検及び評価に関すること。
- ④ 公告式及び公印保管に関すること。
- ⑤ 褒賞、寄附に関すること。
- ⑥ 学校施設の施設整備・計画に関すること。
- ⑦ 事務局各課との連絡に関すること。
- ⑧ 事務局及び市教育機関の人事補助に関すること。
- ⑨ 教育関係調査、統計に関すること。
- ⑩ 奨学金に関すること。
- ⑪ 会計年度任用職員の雇用に関すること。
- ⑫ 教育施設の修繕に関すること。
- ⑬ 公立学校施設台帳の整備に関すること。
- ⑭ 学校図書館に関すること。
- ⑮ 課内庶務に関すること。

(2) 学校教育係

- ① 幼稚園、小中学校との連絡、調整に関すること。
- ② 通学区域に関すること。
- ③ 学校教育全般に関すること。
- ④ 学校給食の事務に関すること。
- ⑤ 学校保健衛生及び福利厚生に関すること。
- ⑥ 児童生徒の就学援助に関すること。
- ⑦ 児童生徒の就学に関すること。
- ⑧ 教科書、図書及び教材器具に関すること。
- ⑨ 外国語指導助手配置事業に関すること。
- ⑩ 通学路に関すること。
- ⑪ スクールバス運行計画に関すること。
- ⑫ 就学支援及び特別支援教育推進に関すること。
- ⑬ 学級編制及び教職員定数に関すること。
- ⑭ 教職員の研修、指導に関すること。
- ⑮ 教育事務所との連絡調整に関すること。
- ⑯ 教育センターとの連絡調整に関すること。
- ⑰ 教育指導に係る調査及び統計に関すること。
- ⑱ 教職員の人事全般に関すること。
- ⑲ 日本スポーツ振興センターに関すること。
- ⑳ 休日の学校部活動の地域展開に関すること。
- ㉑ コミュニティ・スクールに関すること。

教育センター 所管事項

- ① 学力向上及びＩＣＴを活用した教育に関すること。
- ② 教員研修に関すること。
- ③ 生徒指導及び児童生徒の安全・安心に関すること。
- ④ 教育相談・訪問相談に関すること。
- ⑤ 教育支援センターの管理・運営に関すること。
- ⑥ 教材教具資料の作成・貸し出しに関すること。
- ⑦ 教育指導に係わる調査及び統計に関すること。
- ⑧ ＳＳＷ、外国人相談員、小・中学校家庭教育専門支援員及び校内教育支援センター支援員の派遣に関すること。
- ⑨ 外国語活動指導員派遣に関すること。
- ⑩ 事務局との連絡に関すること。
- ⑪ 布目庁舎別館の維持管理に関すること。

学校給食センター 所管事項

業務係

- ① 学校給食の計画に関すること。
- ② 学校給食の実施に関すること。
- ③ 学校における給食指導の援助に関すること。
- ④ 予算及び経理に関すること。
- ⑤ 市内全学校の給食費の収支に関すること。
- ⑥ 物資選定に関すること。
- ⑦ 施設維持管理に関すること。
- ⑧ その他教育委員会が特に必要と認める事務

学校教育課 主要事業

事業名	予算額（千円）	概要（内容・進捗状況・その他）
コミュニティ・スクール事業	7,485	全ての小・中学校に「学校運営協議会」を設置、また、「学校支援コーディネーター」を配置し、学校支援ネットワークの充実を図り、射水市コミュニティ・スクールを推進する。
部活動の地域展開に向けた実証事業	22,454	中学校の休日の部活動の地域展開に向けた実証事業を現在の運動部8種目・文化部1種目から全ての部活動に拡充する。
校内教育支援センター事業	6,192	教室に入りづらさを感じている児童生徒の居場所づくりとして、校内教育支援センターの設置を拡充する。（9校）
学習サポーター配置事業	93,574	特別に配慮を要する児童生徒の学校生活を支援するため、小・中学校に学習サポーターを配置する。（40名）
ティーム・ティーチング指導員配置事業	35,061	数学や英語の授業を中心に、きめ細かい学習指導による基礎学力の定着と学習意欲の向上を図るため、各中学校に1～2名のティーム・ティーチング指導員を配置する。（9名）
小・中学校家庭教育専門支援員配置事業	2,251	不安や悩みを抱える児童生徒及び家庭への支援を行うため、小・中学校家庭教育専門支援員を配置し、相談体制の充実、学校・関係機関等との連絡調整の強化を図る。（2名）
学校給食食材費高騰対策支援事業	41,516	食材費高騰に伴う給食費単価の改定増額分（30円）について市が補助を実施し、保護者に追加負担を求めることなく、栄養バランスのとれた学校給食を提供する。
ICT教育環境整備事業（第2期）	478,653	児童生徒及び教職員の学習専用端末を更新するとともに、授業支援システム・学習支援システム等の充実を図る。
学校整備事業	1,122,611	小・中学校の施設整備を実施する。 ・新湊放生津小学校整備事業 （令和7年度から令和8年度継続費） ・大門中学校整備事業 （令和5年度から令和7年度継続費） ・中太閤山小学校照明LED化工事（繰越）

生涯学習・スポーツ課 所管事項

(1) 生涯学習係

- ①射水市社会教育委員会議に関すること。
- ②生涯学習の振興に関すること。
- ③社会教育団体の育成に関すること。
- ④二十歳のつどいに関すること。
- ⑤青少年健全育成に関すること。
- ⑥家庭教育に関すること。
- ⑦児童健全育成に関すること
- ⑧児童クラブ連合会に関すること。
- ⑨社会教育施設の管理、運営、整備に関すること。
- ⑩図書館との連絡調整に関すること。
- ⑪課内の庶務に関すること。

(2) 文化財係

- ①文化財保護に関すること。
- ②埋蔵文化財の保護に関すること。
- ③射水市文化財審議会に関すること。
- ④史跡等の保存、管理に関すること。
- ⑤文化財の調査に関すること。
- ⑥新湊博物館との連絡調整に関すること

(3) スポーツ推進係

- ①射水市スポーツ推進審議会に関すること。
- ②スポーツ施設の維持管理運営及び委託に関すること。
- ③スポーツ施設の統廃合に関すること。
- ④フットボールセンター周辺の賑わい創出に関すること。
- ⑤スポーツ推進事業及びPRに関すること。
- ⑥スポーツ関係団体に関すること。
- ⑦スポーツ施設の使用料金に関すること。
- ⑧スポーツ関係調査、統計に関すること。
- ⑨その他スポーツ推進に関すること。

射水市図書館 所管事項

- ① 図書資料の選書、管理、貸出及びレファレンスに関すること。
- ② 図書館資料を収集し、一般公衆の利用に供すること。
- ③ 市内外の図書館と連携し、図書館資料の相互貸借を行うこと。
- ④ 読書会、研究会、鑑賞会の奨励に関すること。
- ⑤ 図書館協議会の開催に関すること。

新湊博物館 所管事項

(1) 学芸係

- ① 高樹文庫資料、地域の歴史資料等の収集、保管、展示、調査研究及び教育普及に関すること。
- ② 地域の歴史、芸術文化、生活等に関する資料を活用し、市民の学習、文化活動の向上に寄与すること。

生涯学習・スポーツ課 主要事業

事業名	予算額（千円）	摘要（箇所・説明・進捗状況・その他）
放課後子ども教室推進事業	4,656	放課後に小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、学習やスポーツ、文化活動を行う。
土曜学習推進事業	701	子どもたちの豊かで有意義な土曜日を実現するために、地域などの協力を得て様々な体験活動を行う。
地域学校協働活動推進事業	3,150	地域と学校が連携・協働し、子どもたちの健やかな成長及び地域人材の育成、自立した地域社会の基盤構築・活性化を図るため、学校支援コーディネーターを配置する。
放課後児童健全育成事業	194,756	保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し、家庭に代わる生活の場として放課後児童クラブ及びとやまっ子さんさん広場を開設し、適切な遊びや指導を行うことで児童の健全育成を図るとともに、保護者の子育てと仕事の両立支援を行う。
生涯学習活動事業	8,775	幅広い世代間での交流や学習等、地域の実情に応じた学級・講座開設を27地域振興会に委託し、地域の主体的取組を支援する。
二十歳のつどい事業	1,083	二十歳を迎える者の節目を祝福するとともに、社会人としての自覚を促すよう激励する。
文化財保存事業	12,088	史跡公園等の維持管理や、文化財の普及啓発、文化財所有者等が実施する維持管理や保存修理への助成等により、文化財の保護・継承及び活用を図る。
埋蔵文化財調査事業	10,672	市内で計画される各種開発事業に先立って発掘調査等を実施し、開発事業と埋蔵文化財保護との調整を図る。 また、埋蔵文化財センターを活用した展示や体験教室等による埋蔵文化財の普及啓発を行う。
放生津八幡宮祭の曳山・築山行事保存活用事業	412	国重要無形民俗文化財「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」の保存活用を図る。

事業名	予算額（千円）	摘要（箇所・説明・進捗状況・その他）
富山マラソン開催事業	5,000	新湊大橋を通過するコースである高岡・富山間のフルマラソン大会の開催【11月2日（日）】を支援するとともに、新湊大橋を折り返すジョギングの部を開催する。なお、第10回目を記念し、ジョギングの部の定員を通常より300人増の1,300人とし、新湊大橋から眺める立山連峰や富山湾の景観など、本市の観光資源をPRする。
巡回ラジオ体操開催事業	500	オリバースポーツフィールド射水において巡回ラジオ体操を開催【8月20日（水）】する。
オリンピック講演会開催事業	373	トップアスリートから技術的な指導や人柄にふれることができる講演会を開催する。
フットボールセンター管理運営事業	40,882	スポーツを通じた交流拠点として、大規模大会やスポーツ合宿の誘致を進め、スポーツの振興や交流人口の増加を図る。また、指定管理者（候補者）の選定を行う。

射水市図書館 主要事業

事業名	予算額（千円）	摘要（箇所・説明・進捗状況・その他）
図書館活動推進事業	12,460	「学びの環境」として多様な生涯学習活動に応えるため、資料情報を計画的に収集し、市内全図書館連携のもと、図書館蔵書等資料の一層の充実に努める。

新湊博物館 主要事業

事業名	予算額（千円）	摘要（箇所・説明・進捗状況・その他）
新湊博物館企画展事業	4,458	企画展の開催 ・いい湯だな ・海の守護神 ・市制20周年記念 いみず紀行 ・人間国宝認定70周年記念 石黒宗麿 ・日本人の心と妖怪 小泉八雲が魅せられた世界

新湊博物館 測量庭園「はかろっと広場」について

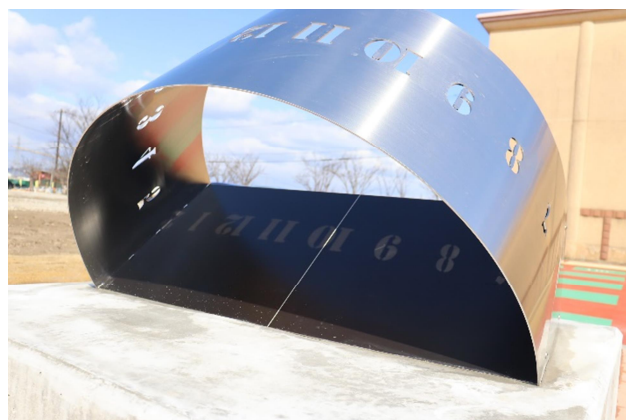
2025年3月15日、測量庭園が新しくなりました。愛称は、「はかろっと広場」です。来館した子どもたちの人気投票により決定しました。

当館は、江戸時代の終わりに、この地に生まれた石黒信由以下4代が残した、絵図をはじめとする測量関係資料を展示の中核としており、江戸時代の器具を使った測量をはじめとするさまざまな測量体験を行っています。

はかろっと広場では、小さな子どもさんにも難しいことを楽しく学んで欲しいという思いで、歩測によりピッチャーマウンドからホームベースまでの距離を測ったり、従来の日時計とは違う、数字を読む「光を感じる日時計」を設置したりするなど、遊び心あふれる測量庭園としました。



歩測コーナー



光を感じる日時計



歩測でピッチャーマウンドからホームベース
までの距離を測るチャレンジコーナー

光を感じる日時計の学校教育に対する効果

天体に関する学習は以下の学年で勉強します。

小学校 第3学年 日陰の位置が太陽の位置によって変わることを

第4学年 月や星が時刻の経過に伴って位置を変えることを

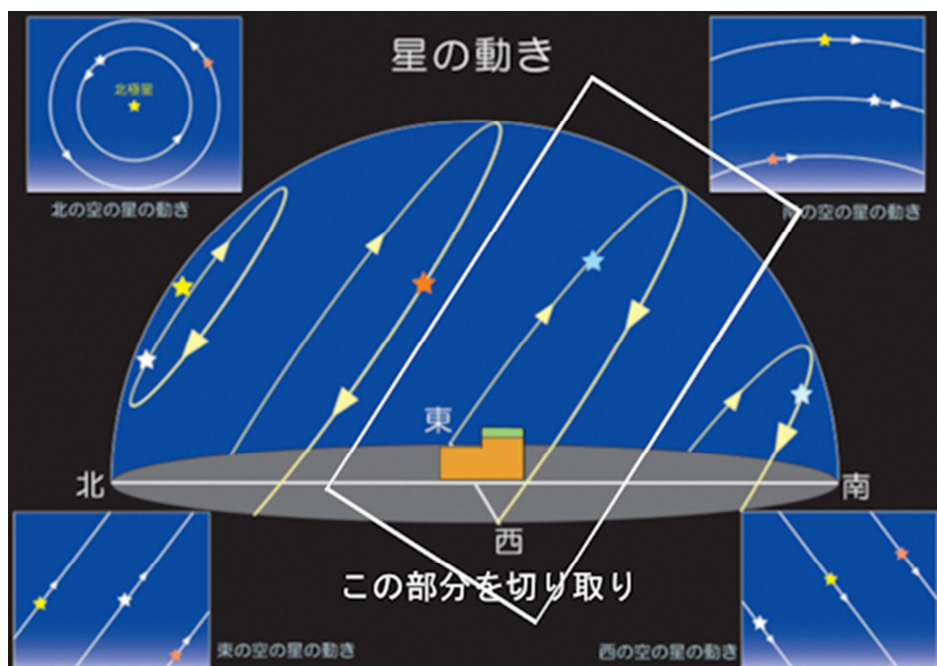
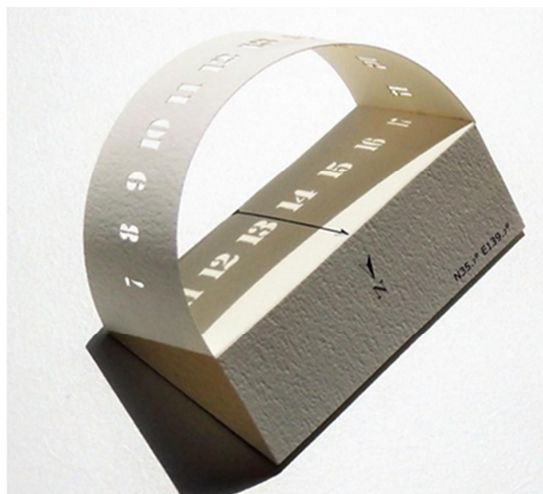
第6学年 月の位置や形と太陽の位置との関係について（地球上）

中学校 第2分野 (6) 地球と宇宙 (7) 天体の動きと地球の自転・公転
天体の日周運動の観察を行い、その観察記録を地球の自転と関連付ける。

この日時計は天球上の太陽の日周運動そのものを表現しています。

この動きは星や月の動きと同一です。ですから、第4学年や中学校での学習の補完ができます。

太陽を直接見ることは危険ですので、日時計を通して太陽の動きを理解してもらえます。



小・中学校児童生徒(見込)数について

小学校児童(見込)数(R6はR6年5月1日時点、R7はR7年4月1日時点の数値、R8以降は推計値)
(下段はR6を基準とした増減を表示)

学校名	R6 (2024)		R7 (2025)		R8 (2026)		R9 (2027)		R10 (2028)		R11 (2029)		R12 (2030)		R13 (2031)	
	学級	児童数	学級	児童数	学級	児童数	学級	児童数	学級	児童数	学級	児童数	学級	児童数	学級	児童数
新湊放生津小	16 (5)	327	12 (2)	313	12	297	11	270	11	254	10	233	9	211	8	204
	—	—	-4	-14	-4	-30	-5	-57	-5	-73	-6	-94	-7	-116	-8	-123
作道小	12 (3)	315	12 (4)	314	12	293	12	286	12	268	12	262	11	246	10	224
	—	—	0	-1	0	-22	0	-29	0	-47	0	-53	-1	-69	-2	-91
片口小	6 (2)	163	6 (2)	158	6	155	6	148	6	142	6	136	6	137	6	125
	—	—	0	-5	0	-8	0	-15	0	-21	0	-27	0	-26	0	-38
堀岡小	6 (3)	137	6 (3)	135	6	136	6	126	6	121	6	115	6	106	6	94
	—	—	0	-2	0	-1	0	-11	0	-16	0	-22	0	-31	0	-43
東明小	12 (2)	268	11 (2)	243	10	231	9	218	8	210	8	206	7	178	7	175
	—	—	-1	-25	-2	-37	-3	-50	-4	-58	-4	-62	-5	-90	-5	-93
塚原小	6 (2)	132	6 (2)	141	6	146	6	139	6	147	6	141	6	141	6	127
	—	—	0	9	0	14	0	7	0	15	0	9	0	9	0	-5
小杉小	19 (4)	590	19 (4)	588	18	584	18	583	18	582	18	582	18	579	18	587
	—	—	0	-2	-1	-6	-1	-7	-1	-8	-1	-8	-1	-11	-1	-3
金山小	6 (2)	57	6 (2)	55	6	49	5	52	5	47	4	46	4	42	4	43
	—	—	0	-2	0	-8	-1	-5	-1	-10	-2	-11	-2	-15	-2	-14
歌の森小	17 (6)	454	16 (6)	442	16	439	15	431	14	422	15	426	14	406	14	413
	—	—	-1	-12	-1	-15	-2	-23	-3	-32	-2	-28	-3	-48	-3	-41
太閤山小	12 (3)	384	12 (2)	374	13	378	13	388	14	395	14	401	14	399	14	394
	—	—	0	-10	1	-6	1	4	2	11	2	17	2	15	2	10
中太閤山小	12 (3)	293	12 (3)	276	11	258	11	262	11	248	11	244	10	234	9	225
	—	—	0	-17	-1	-35	-1	-31	-1	-45	-1	-49	-2	-59	-3	-68
大門小	21 (6)	641	20 (5)	617	19	599	19	589	19	575	19	568	18	538	17	502
	—	—	-1	-24	-2	-42	-2	-52	-2	-66	-2	-73	-3	-103	-4	-139
大島小	19 (6)	604	19 (6)	622	19	599	18	561	18	544	17	503	16	484	15	454
	—	—	0	18	0	-5	-1	-43	-1	-60	-2	-101	-3	-120	-4	-150
下村小	5 (0)	54	5 (2)	50	5	45	4	47	4	46	5	41	4	39	5	36
	—	—	0	-4	0	-9	-1	-7	-1	-8	0	-13	-1	-15	0	-18
合 計	169 (47)	4,419	162 (45)	4,328	159	4,209	153	4,100	152	4,001	151	3,904	143	3,740	139	3,603
	—	—	-7	-91	-10	-210	-16	-319	-17	-418	-18	-515	-26	-679	-30	-816

※R6、R7学級数の()内は特別支援学級数(外数)

※R8からは特別支援学級の変動が不明なため、通常の学級数のみを表示

※学級数は、全ての学年を35人学級で計算

※R6新湊放生津小学校は旧放生津小学校と旧新湊小学校の合算

中学校生徒（見込）数（R6はR5年5月1日時点、R7はR7年4月1日時点の数値、R7以降は推計値）

（下段はR6を基準とした増減を表示）

学校名	R6 (2024)		R7 (2025)		R8 (2026)		R9 (2027)		R10 (2028)		R11 (2029)		R12 (2030)		R13 (2031)	
	学級	生徒数	学級	生徒数	学級	生徒数	学級	生徒数	学級	生徒数	学級	生徒数	学級	生徒数	学級	生徒数
新湊中	6 (2)	200	6 (2)	179	6	179	6	166	6	178	6	166	6	165	6	143
	—	—	0	-21	0	-21	0	-34	0	-22	0	-34	0	-35	0	-57
新湊南部中	8 (1)	248	7 (1)	232	7	233	7	229	8	235	9	245	8	233	8	235
	—	—	-1	-16	-1	-15	-1	-19	0	-13	1	-3	0	-15	0	-13
射北中	9 (3)	301	9 (2)	308	9	313	9	291	9	282	9	278	9	285	9	270
	—	—	0	7	0	12	0	-10	0	-19	0	-23	0	-16	0	-31
小杉中	17 (4)	629	17 (5)	620	17	637	18	648	18	671	18	646	17	631	16	591
	—	—	0	-9	0	8	1	19	1	42	1	17	0	2	-1	-38
小杉南中	9 (3)	283	8 (3)	263	8	270	9	289	9	301	9	283	9	298	9	280
	—	—	-1	-20	-1	-13	0	6	0	18	0	0	0	15	0	-3
大門中	19 (4)	683	17 (3)	636	17	633	18	633	18	648	18	628	18	632	18	615
	—	—	-2	-47	-2	-50	-1	-50	-1	-35	-1	-55	-1	-51	-1	-68
合 計	68 (17)	2,344	64 (16)	2,238	64	2,265	67	2,256	68	2,315	69	2,246	67	2,244	66	2,134
	—	—	-4	-106	-4	-79	-1	-88	0	-29	1	-98	-1	-100	-2	-210

※R6、R7学級数の（）内は特別支援学級数（外数）

※R8からは特別支援学級の変動が不明なため、通常の学級数のみを表示

※R8以降の学級数は、各学年を40人学級で計算

令和 7 年度コミュニティ・スクールについて

令和7年4月10日現在

	学校名	学校運営協議会委員数					学校支援コー ディネーター		登録ボラン ティア (R 6 年度)
		人数	兼務 者	保護者世代 (P T A)	男	女	人数	兼務 者	
小 学 校	新湊放生津	15	3	3	11	4	3		49
	作道	12	1	4	9	3	2		26
	片口	6	1	2	4	2	3		25
	堀岡	11	2	3	8	3	3		5
	東明	8	3	4	6	2	3		28
	塚原	10	2	4	8	2	2		40
	小杉	14	0	4	9	5	1		29
	金山	13	0	2	9	4	1		18
	歌の森	11	0	3	6	5	1		28
	太閤山	12	2	3	10	2	2		25
	中太閤山	15	0	3	9	6	2		27
	大門	14	0	5	9	5	7		11
	下村	12	1	4	9	3	3		12
	大島	13	4	4	8	5	3		36
中 学 校	新湊	10	3	2	9	1	1		2
	新湊南部	8	3	2	7	1	2		
	射北	10	6	3	8	2	3		4
	小杉	15	2	2	12	3	3		
	小杉南	11	1	2	10	1	1		4
	大門	14	4	2	10	4	2		
小学校合計		166	19	48	115	51	36	0	359
中学校合計		68	19	13	56	12	12		10
総合計		234	23	61	171	63	48		369

文化財審議会委員の委嘱について

生涯学習・スポーツ課

1. 職 名 射水市文化財審議会委員
2. 任 務 教育委員会の諮問に応じて文化財の調査研究に当たり、その保存、指導及び活用について審議し、かつ、これらに関する専門的又は技術的事項に関し必要と認める事項を建議する。
3. 定 数 10名以内 ※委員数7名（男4名、女3名）
4. 任 期 令和7年4月1日～令和9年3月31日（2年間）

	氏名	専門	役職・経歴等	備考
1	上野 幸夫	建築	専門学校職藝学院 学院長	再任
2	鈴木 景二	歴史 (古代史)	富山大学人文学部 教授	再任
3	久々 忠義	考古 (史跡)	富山県文化財保護指導委員 富山県埋蔵文化財センター 元調査課長	再任
4	城岡 朋洋	歴史・民俗	富山県〔立山〕博物館 前館長	再任
5	島添 貴美子	民俗 (民俗音楽)	富山大学芸術文化学部 教授	再任
6	柳 真子	天然記念物 (樹木)	専門学校職藝学院 准教授	再任
7	三宮 千佳	美術工芸 (彫刻)	富山大学芸術文化学部 准教授	再任

「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」保存活用計画について

1 文化財保存活用計画

過疎化・少子化等を背景とした文化財の滅失・散逸対策が喫緊の課題となっていることを受け、指定・未指定を問わず、地域社会全体で文化財の保存・活用の取組を総合的・計画的に推進するための枠組みとして、平成30年の文化財保護法改正時に制度化された。

(1) 文化財保存活用計画の種類（大綱・地域計画・個別計画）

①文化財保存活用大綱（法第183条の2）

管内市町村の統一方針として都道府県が作成する計画。【富山県 R3.3 作成】

②文化財保存活用地域計画（法第183条の3）

「大綱」に基づいて市町村が作成する計画。管内文化財のマスタープランとアクションプランの両方の性格を有し、地域の実情に応じた具体的な取組が盛り込まれる。

【作成済自治体：194（県内 作成済：南砺市 作成中：富山・高岡・砺波市）R6.12 現在】

③文化財保存活用計画（個別）（文化財保護法各文化財類型の条項に規定）

国指定文化財等の所有者・管理者が作成する個別の文化財に関する保存活用計画。

【石黒信由関係資料 R3.3 作成 R6.3 認定】

(2) 計画の認定

地域計画及び個別計画は、それぞれ計画作成後、国へ計画の認定を申請することができる。

計画が認定された場合、補助事業の優先採択や補助率の加算、特別交付税措置、国・県指定文化財現状変更等の事務処理特例、登録文化財の提案などのメリットがある。

2 「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」保存活用計画の概要

(1) 作成主体：放生津八幡宮曳山・築山保存会

保存会内部に「保存活用委員会」を設置して実施。委員は、保存会関係者と外部関連団体（射水市関係部局、同観光協会、同商工会議所、新湊曳山祭り市民プロジェクト、越中祭青年会）から選出。

(2) 計画期間：令和7年4月1日～令和17年3月31日（10年間）

(3) 計画の概要

①目指すべき方向性と基本目標

目指すべき方向性：社会情勢の変化に柔軟に対応しながら行事の適切な保存継承を図る

基本目標：文化財の本質的な価値を維持する

：地域や社会に必要とされる祭礼行事であり続ける

：祭礼行事と地域社会が両輪となって支えあう関係の構築を目指す

：祭礼行事を伝えて行こうとする担い手の意識を確実に継承させる

これらの基本目標達成のため、今後取り組んでいく措置を「保存」と「活用」に区分。

②保存に関する措置

「担い手の確保と後継者育成」、「技術の継承と用具などの維持管理」、「社会情勢の変化や安全管理など行事の周辺環境への対応」、「保存継承のための財源の確保」に関する 21 項目の具体的な措置。

曳山・築山行事の保存継承に直接的に影響する措置であり、文化財の本質的な価値や、これまで行ってきた行事の運営や様々な技術を確実に継承していくため、保存会が主体となって取り組むこととしている。

③活用に関する措置

保存会が主体となって取り組む「行事の保存継承のための活用」、保存会と関連団体が連携して取り組む「地域活性化のための観光資源としての活用」の 12 項目の具体的な措置。

保存継承のための活用は、行事の価値や地域の歴史文化の啓発等、主に地元を対象とする。

観光資源としての活用は、関連団体や民間事業者が実施する事業等に保存会が協力する形で取り組むものが主であり、これらの取組を効果的かつ継続的に実施していくため、保存会が本来担うべき行事の運営に集中できるよう、連携協力体制の構築と役割分担の整理を先行して実施していくこととしている。

なお、活用は、曳山・築山行事の保存継承に資する目的で取り組むことと位置付けている。

④重点的に取り組む措置

今後の保存活用の基礎となる 8 項目の措置がピックアップされている。

保存に関する重点措置：保存会組織の体制強化・拡充

：行事運営及び修理・用具整備等各種記録の作成と保存

：曳山・築山用具等保存修理事業の実施

活用に関する重点措置：地元小・中・高等学校や県内高騰教育機関との連携協力体制の構築

：地元企業・各種団体・行政との協力・支援体制の構築

：山・鉾・屋台関連団体との連携

：保存会公式ホームページの制作や外部向け観光サイトとの連携

：保存会と各種団体による「祭り」を盛り上げ地域活性化を図る体制の整備

3 計画作成の経過と今後のスケジュール

R5. 1. 25 第 1 回保存活用委員会 計画作成作業開始

R7. 1. 17 第 24 回保存活用委員会において計画素案最終確認

20 射水市文化財審議会委員等有識者への素案に対する意見照会（～2. 28）

2. 19 射水市文化財審議会での意見集約

3. 21 第 26 回保存活用委員会において修正素案の確認・承認

5. 6 保存会総会の承認を経て完成

R7 年度～ 計画認定に向けて文化庁と協議

現状と課題

(1)担い手と後継者

- ①保存会等の組織体制
- ②各曳山町の運営の担い手
- ③曳き子や囃子方など運行の担い手
- ④築山行事の運営の担い手
- ⑤外部参加者の増加による影響
- ⑥担い手や地域住民の祭礼行事に対する知識と伝統・慣習に対する意識
- ⑦女性の参加

(2)技術継承と用具等の維持管理

- ①曳山の組立・解体機会の減少と曳き方の変化
- ②用具等の維持管理や技術継承
- ③過去の運営・修理等の各種情報・記録
- ④日常的な防火・防犯・防災対策

(3)社会情勢など周辺環境の変化

- ①社会インフラの整備による支障や制限
- ②道路交通事情等による巡行時間管理の厳格化
- ③安全管理の厳格化
- ④祭礼時の災害発生への対応
- ⑤祭礼行事への参加環境の変化

(4)行事運営や用具等の維持管理のための財源

- ①町会費や祝儀など経常的収入の減少
- ②資材・物品・修理・人件費等の高騰
- ③行政・企業など外部からの支援

(5)文化財の活用

- ①曳山・築山行事の価値や活用に関する周知の不足
- ②児童生徒のふるさと教育への活用
- ③情報発信
- ④観光や各種イベントへの協力
- ⑤観光客などの受け入れ態勢の不足
- ⑥曳山・築山行事の観光活用
- ⑦保存会と関連団体との協力体制

目指すべき方向性と基本目標

社会情勢の変化に柔軟に対応しながら行事の適切な保存継承を図る

・地域や社会に受け入れられる祭礼行事としての持続
・文化財の本質的な価値を維持する
・祭礼行事を伝統行事として継承する
・祭礼行事と地域社会が両輪となって支えあう関係の構築を目指す

取組の方針

(1)担い手の確保と後継者育成

- ①保存会等の組織体制の充実と担うべき役割の整理
- ②若い世代の担い手の育成
- ③地域外部からの意欲ある多様な人材の確保と受け入れ態勢の整備
- ④継続して参加しやすい環境の整備
- ⑤他の文化財保護団体との交流と連携協力の促進

(2)技術の継承と用具等の維持管理

- ①曳山・築山の組立・解体などの必要な諸作業と曳行技術の継承
- ②行事の運営や用具などの管理に関する情報と記録の整備・活用
- ③防火・防犯・防災対策も考慮した日常的な保管環境の整備と維持
- ④曳山・築山の本体や用具等の適正な状態での維持

(3)社会情勢の変化や安全管理など行事の周辺環境への対応

- ①曳山の巡行時間や安全巡行意識の共有と適切な運行管理
- ②曳山巡行路の危険・支障箇所や人流分析データなどの情報共有と活用
- ③災害発生など緊急時対応や防災に対する行事関係者間での認識の共有
- ④行事の本質的な価値の維持と社会情勢の変化への柔軟な対応

(4)保存継承のための財源の確保

- ①安定的な自主財源の維持と新たな財源の確保
- ②運営・維持管理の効率化と経費の節減

(5)保存継承のための活用の促進

- ①地域の歴史や伝統行事の意義の周知と保存継承意識の共有
- ②行事の重要性や保存会の取組の外部への周知
- ③祭礼以外での公開など活用の拡大
- ④ふるさと教育への活用の促進
- ⑤地域コミュニティの維持・活性化のための活用の促進

(6)地域活性化のための観光資源としての活用の促進

- ①地域内外への効果的な情報発信
- ②観光資源としての活用や各種イベントなどへの協力の促進
- ③観光客など、外部から訪れる人への配慮
- ④「祭り」の収益化による保存継承資金の確保
- ⑤「祭り」を盛り上げ、地域活性化を図るための体制づくり

保存・活用の措置

- ◎ ①保存会組織の体制強化・拡充
- ②曳山町・自治会ごとの組織運営体制の整備
- ③様々な方法による担い手の確保と多様な人材の受け入れ態勢の整備
- ④意欲ある者や若い世代からの責任者・世話役登用の仕組みの構築
- ⑤行事参加者向けの手引き書作成
- ⑥定期的な意識調査の実施や意見交換の場の整備
- ⑦外部の祭礼支援団体との協力体制の構築
- ⑧外部曳山団体などとの交流と相互協力の促進

- ①技術的な講習会などの開催
- ②曳山の組立・解体機会の確保
- ③組立・解体作業などのマニュアル作成
- ◎ ④行事運営及び修理・用具整備等各種記録の作成と保存
- ⑤曳山・築山の本体部材や用具等の状態及び保管環境の定期的な点検・調査の実施
- ◎ ⑥曳山・築山用具等修理事業の実施

- ①安全管理に関する講習会などの開催
- ②曳山巡行に関する各種調整や対策検討など継続的な協議の場の整備
- ③外部に向けた危険事項などの周知と注意喚起の徹底
- ④祭礼時の災害発生を想定した対策の検討
- ⑤祭礼日の変更や曳山巡行時間短縮などの継続的な検討

- ①負担金の見直しなど、運営資金調達方法の検討
- ②各曳山町共通物品の一括発注などによる経費の節減

- ①地域の歴史や祭礼について学ぶ機会の創出
- ②準備作業や練習風景など通常公開部分以外の公開の促進と町内曳きなどの情報発信
- ◎ ③地元小・中・高等学校や県内高等教育機関との連携協力体制の構築
- ◎ ④地元企業・各種団体・行政との協力・支援体制の構築
- ◎ ⑤山・鉾・屋台行事関連団体との連携

- ◎ ①保存会公式ホームページの制作や外部向け観光情報サイトとの連携
- ②「祭り」による魅力ある地域づくりと環境整備への協力
- ③聞取式や前夜祭、例大祭や築山などの各種行事や町の雰囲気などを含めた総体としての「祭り」の観光活用
- ④有料観覧席の設置やグッズの製作販売、広告協賛などによる「祭り」の収益化
- ⑤行事継承のために観光収益などを還元する仕組みの構築
- ⑥観光客や旅行会社への定期的なアンケートなどによるニーズの把握
- ◎ ⑦保存会と各種関連団体による「祭り」を盛り上げ、地域活性化を図る体制の整備

保存に関する措置

活用に関する措置

「放生津ノ幡宮祭の曳山・築山行事」保存活用計画の構成

◎ 重点的に取り組む措置

令和7年度 教育センター事業計画

1. 調査研究事業

委員会名	内容	調査研究委員	回数・会場
全国学力・学習状況調査に関する調査研究委員会	全国学力・学習状況調査結果を分析するとともに、今後の取組の方向性について調査研究をする。	小学校教諭 4 名 (国語・算数・理科・生指) 中学校教諭 4 名 (国語・数学・理科・カ指)	2 時間・2 回 射水市庁舎または 布目分庁舎別館
学び高め合う集団づくりの支援に関する調査研究委員会	学び高め合いを推進するための効果的な「WEBQU 調査」の分析と活用について調査研究をする。	令和 7 年度推進校教頭 令和 8 年度推進校教頭 等	1. 5 時間・1 回 射水市庁舎または 布目分庁舎別館 ※ 2 月に報告・説明会を開催予定
小・中学校における ICT 教育推進に関する調査研究委員会	GIGA スクール構想第 2 期の基盤整備に伴い、授業や校務等における ICT 教育推進の可能性について調査研究をする。	小・中学校各校 1 名推進委員 ICT マイスター教員(兼可) 各校 1 名 計 21 名 ※内小・中各 1 名は教頭	1. 5 時間・2 ～ 3 回 射水市役所または 布目分庁舎別館
小学校社会科副読本に関する調査研究委員会	小学校社会科副読本の改訂に向けた調査研究をする。	小学校委員 4 名 ※内 1 名は教頭	約 2 時間・4 回 射水市庁舎または 布目分庁舎別館

2. 教職員研修事業

研修会名	趣旨	講師等	対象者	期日・会場
教育講演会 ※オンライン研修	保護者と教員がネットの危険性や具体的な対処方法等を学び、トラブルの未然防止や対応力の向上を図る。	兵庫県立大学 教授 竹内 和雄 氏	教員は悉皆研修 (保護者は希望者)	7 月 28 日(月) 13:30～16:00 各校リモート会場 射水市庁舎
新規採用教員 研修会	リラクゼーションの手法、対人関係ゲーム等を学ぶとともに、意欲や資質の向上を図る。	市教育センター 教育相談員 東 美津子 氏	新規採用教員	5 月 13 日(火) 13:30～16:30 救急薬品 市民交流プラザ
学習支援ソフト 習得研修会	ミライシードの操作方法等を学び、1 人 1 台端末等を活用した実践的指導力の向上を図る。	ベネッセ株式会社 講師	新規採用教員 ・他市からの転入者 及び希望者	4 月 22 日(火) 14:30～16:30 大門小学校 ランチルーム
ICT 活用 授業研究研修会	ICT を活用した授業の参観・協議会を通して、実践的指導力の向上を図るとともに、授業改善を一層推進する。	富山大学大学院 教授 長谷川 春生 氏 市 ICT マイスター教員	各校 1 名以上	ICT マイスター教員の 授業公開日時・所属校 (1・2 学期に各 1 回)
WEBQU 活用 研修会	WEBQU の分析・活用方法等を学ぶことを通して、学び高め合う集団づくりに向けた取組の推進を図る。	市教育アドバイザー 県教育カウンセラー協会 相談役 村田 己智子 氏	令和 6 年度採用教員 (2 年目) 及び希望者	①5 月 21 日(水) 15:00～16:30 射水市庁舎 ②9 月 10 日(水) 15:00～16:30 救急薬品 市民交流プラザ

射水市内 地域巡り研修会	市内の主な施設の見学を通して地域の理解を深め、児童生徒の学習指導の充実を図る。	新湊博物館 大島絵本館 加茂神社 を予定	新規採用教員 ・他市からの転入者 及び希望者	7月25日(金) 8:30～12:00 市内各施設
プログラミング 研修会	ドローン等を使った体験型研修を通してプログラミング教育の理解を深め、実践的指導力の向上を図る。	富山県立大学 教授 岩井 学 氏 (市教育センター 指導主事)	小学校 令和5年度採用教員 (3年目) 及び希望者	8月1日(金) 14:00～16:30 大島小学校 体育館
ミドルリーダー 研修会	ミドルリーダーとしての役割や資質・能力の理解を深め、学校運営に参画する意識を高める。	市教育センター	平成29年度採用教員 (9年目)	7月29日(火) 9:00～10:30 救急薬品 市民交流プラザ
授業力向上 研修会	「射水スタンダード～授業のABC～」を基盤とし、「Next」等の実践を通して、授業力の更なる向上を図る。	①市教育センター 指導主事 ②市マイスター教員	令和4年度採用教員 (4年目)	①5月30日(金) 15:00～16:30 射水市庁舎 ②マイスター教員の 授業公開日時・所属校 (1回以上)
4年目・9年目 マッチアップ 研修会	異年次交流を通して、4年目、9年目の自覚を促すとともに、授業力の更なる向上を図る。	市教育センター 指導主事	平成29年度採用教員 (9年目) 令和4年度採用教員 (4年目)	①7月29日(火) 10:45～12:00 救急薬品 市民交流プラザ ②12月25日(木) 9:30～12:00 射水市庁舎
新任特別支援教育 担当者研修会	特別支援教育に関する基礎的な知識・技能、適切な学級運営等を学び、使命感の向上を図る。	市教育委員会 特別支援教育指導主事	新任特別支援学級担任 新任通級指導教室担当者 及び希望者	4月10日(木) 15:00～16:30 射水市庁舎
特別支援教育 研修会	特別な支援を必要とする児童生徒の能力や可能性を伸ばすために、特別支援教育に対する専門性の向上を図る。	市教育委員会 特別支援教育指導主事 市特支マイスター教員 県特支コーディネーター研 受講者	特別支援教育コーディネ ーター・特別支援学級担任 ・通級指導教室担当者から 各校1名以上	8月21日(木) 9:00～12:00 救急薬品 市民交流プラザ
通級指導教室 担当者研修会	通級指導教室の適切な運営や学習指導、支援の在り方の理解を深め、指導の充実を図る。	市教育委員会 特別支援教育指導主事	通級指導教室担当者 各校1名以上	5月27日(火) 15:00～16:30 救急薬品 市民交流プラザ
体育実技研修会 (陸上競技)	児童の走力の向上に資する専門的な実技指導を通して、実践的指導力の向上を図る。	(株)アスレチッククラブ・エスピー・ホプ 代表取締役 茅野 宏司 氏	小学校教諭 各校1名以上	4月24日(木) 15:00～16:30 新湊放生津小学校 グラウンド
イングリッシュ・キャンプ 見学研修会	「射水市イングリッシュ・キャンプ」の様子やLessonの参観を通して、学校での外国語に関わる活動の充実を図る。	委託事業所	希望者	8月4日(月)～ 6(水)の希望日時 呉羽青少年自然の家

若手教員 研修会	マイスター教員等の公開授業や学校訪問研修を生かした授業参観・協議会を通して、学習指導の改善・充実を図る。	市マイスター教員、各校校長お勧めの授業者	5年目までの若手教員及び希望者	授業公開日時・公開校 (1回以上)
理科教育講座 (自然観察)① 入門コース半日	自然観察に関する研修を行い、指導力の向上を図る。	県総合教育センター 科学情報部主管	富山県教職員研修 C希望	6月4日(水)PM 射水市内

※上記の他、臨時に研修会を行うことがある。

※とやま呉西圏域連携事業「ICT教育環境に関する調査・研究」令和7年度事業は南砺市・小矢部市主催
令和7年6月27日(金)南砺市地域包括支援センター 富山大学名誉教授 山西 潤一 氏の講演予定

3. 射水スタンダード委員会

- ◇授業力向上射水トライアル3点セット(射水スタンダード～授業のABC～・授業研究協議ステージアップ・授業力向上のちょいテク)の活用を推進し、指導力向上を目指す。
- ◇授業力向上射水トライアル3点セット改訂スケジュールに基づき、令和7年度は「射水スタンダード～授業のABC～」 「射水スタンダード～授業のABC Next」の活用状況の把握と改訂の検討を行う。
- ・委員は教務主任(研究主任)を中心とし、「学び高め合う集団づくり支援事業」「令和のとやま型教育推進事業」の推進校以外の学校から選抜する。
- (1学期 現状把握 2学期 改訂、活用促進の検討 3学期 改定案の公表)

4. 射水市マイスター教員事業

- ◇高い専門性と指導力を有し、優れた教育活動を実践している教員をマイスター教員に認定し、その実践的指導力を広く市内の教員に伝授する。
- ◇マイスター教員の任命数
小学校6名(教科等2、特支1、ICT1、GIGA1) ※ICTマイスターは県ICT活用授業研究研修会に推薦
中学校9名(教科等6、特支1、ICT1、GIGA1) ※GIGAマイスターは県GIGA Teacherを兼任
- ◇主な活動
 - ・授業公開(教科等マイスター) 授業力向上研修会で師範授業(道徳・特別活動が望ましい)を公開し、協議会を行う。
 - (ICTマイスター) ICT活用授業研究研修会で提案授業を公開し、協議会を行う。
 - (GIGAマイスター) 県の取組を通して、ICT教育に関する市内教員の資質向上を図る。
 - ・研修指導(特別支援教育マイスター) 特別支援教育研修会での伝達講習等を行う。また、随時、市内教員の要請や実態に応じて助言等を行う。
 - ・教育先進校等の視察 専門性と指導力を高めるために、マイスター(GIGA以外)の中から数名を県外の教育先進校等に派遣する。
 - ・その他、優れた実践や提案授業を公開したり、収集した資料を提供したりして、市内教員の実践的指導力の向上に寄与する。(授業の公開はできる限り6限とし、授業後に参観者との協議会を行うことが望ましい。)

5. 学び高め合う集団づくり支援事業【3年周期の1年目】

- ◇「学び合う集団づくり推進事業(令和元年度～令和3年度)」の成果を基盤とし、GIGAスクール構想の実現、学習指導要領の着実な実施、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を目指し、集団の「学び高め合い」と「いじめ・不登校予防対策」を支援する。
 - ・「WEBQU調査」の実施と分析・活用の推進
 - ・教育アドバイザー等の派遣による研修機会の設定
- ◇推進校〈新湊南部中学校区〉新湊南部中学校、作道小学校、塚原小学校
〈小杉南中学校区〉小杉南中学校、金山小学校、歌の森小学校、中太閤山小学校

6. 令和のとやま型教育推進事業

- ◇令和の時代に求められる教育理念の具現化と学習指導要領の確実な実施に資するよう、児童生徒の「資質・能力」育成のための実践研究を推進し、その成果の普及を図る。
- ◇推進校〈射北中学校区〉射北中学校、片口小学校、堀岡小学校、東明小学校
 〈小杉中学校区〉小杉中学校、小杉小学校、太閤山小学校、下村小学校

7. 小・中学校における ICT 教育総合支援事業

- ◇ICT 教育に関する教員の資質の向上とその普及を図る。
- ※「調査研究事業」、「教職員研修事業」、「射水市マイスター教員事業」を関連付け、教員の資質・能力の向上を総合的に支援する。

8. 小学校におけるプログラミング教育推進事業

- ◇プログラミング教育の推進を図るため、富山県立大学の岩井 学 教授の出前授業「ドローンを活用したプログラミング体験教室」（５年生対象）を実施する。
- ◇体験教室実施校
- ・「令和のとやま型教育推進事業」推進校のうち、「プログラミング教育」に視点を当てる学校があれば、実施希望を優先して確認する。
 - ・「学び高め合う集団づくり支援事業」推進校以外の学校に実施希望を確認し、前期３校、後期３校の実施校を決定する。

9. 小学生学び応援塾

- ◇小学校の中学年（３年生）児童を対象に、放課後補充学習に対する支援（各校年間最大 29 回）を行い、基礎学力の定着を図る。
- ・対象学校 …… 小杉小学校、大門小学校、大島小学校、新湊放生津小学校、歌の森小学校
 - ・学習支援員 …… 教育センター嘱託職員 1 名、臨時支援員 11 名
 - ・使用教材 …… 教育センターが準備する算数プリント
- 4 月 11 日（金） 連絡調整会議 15:00～ 射水市庁舎 303 関係校各 1 名（教頭または教務主任）
 5 月 14 日（水） 支援員連絡会 15:30～ 射水市庁舎 303 学習支援員

10. 教育相談

活動名	内 容	担 当	実施回数
来所相談	問題を抱える保護者・教師・児童生徒に対して専門の相談員が面談して相談に応じる。	教育相談員	随時（要予約） 受付 月～金曜日 8:45～16:30
学校訪問相談	保護者・児童生徒・教師の問題や生徒指導上の問題に対して、学校を訪問して相談に応じる。	教育相談員 センター職員	随時 受付 月～金曜日 8:45～16:30
電話相談 メール相談	保護者・児童生徒・教師の問題や生徒指導上の問題に対して、電話やメール等で相談に応じる。また、来所相談や学校訪問相談につなげる。	教育相談員 センター職員	随時 受付 月～金曜日 8:45～16:30

11. スクールソーシャルワーカー活用事業（市費負担10名・県費負担7名）

- ◇不登校、いじめ・暴力行為・児童虐待、児童生徒の心の問題、経済面や健康面、言語面を含めた家庭問題等のうち、学校だけでは対応が困難なものに対して、家庭環境等の改善に向けて関係機関と連携して働きかけるとともに、児童生徒や保護者の支援を行う。
- ・県費負担 SSW 7 名（巡回型・いじめ対策を含む）、市費負担 SSW10 名の配置計画及び活動報告の取りまとめ
 - ・各月末の研修会での情報交換

12. 小・中学校家庭教育専門支援員活用事業(小学校1名・中学校1名)

◇本市の不登校の要因として、親子関係や家族関係等の家庭環境に起因するものも多く、より複雑なケースが増加している。家庭に悩みを抱える児童生徒の相談体制を充実させるとともに、家庭訪問等を通して保護者や児童生徒に対する支援の強化を図る。
・家庭に不安を抱える児童生徒の早期発見に向けたスクリーニング手法の周知を図り、支援体制の強化を図る。
・ケース支援のために学校及びこども福祉課、児童相談所等の関係機関との連絡調整を行う。
・SSW や支援員が有効に機能するように、SSW 等研修会で指導助言を行う。

13. 教育支援センター

活動名	内 容	備考
社会的自立支援	不登校児童生徒に対して、必要に応じた学習支援等を行い、社会的な自立につながる環境を整える。	月～金曜日 9:00～15:00
教育相談	児童生徒、保護者や学校からの通所及び見学・体験に関する相談に応じる。	月～金曜日 8:45～16:30

14. その他の事業

事業名	内 容
射水市科学展覧会	・射水市科学展覧会の企画運営、展示、表彰等 〈日程〉 搬入、審査 …… 9月5日(金) - 公開展示 …… 9月6日(土)～7日(日) - 搬出 …… 9月8日(月) 〈会場〉 救急薬品市民交流プラザ ・優秀作品データの蓄積と紹介 ・富山県科学展覧会との連絡・調整、搬入、搬出等
射水市 教育研究論文・ 教育実践記録募集	・射水市教育研究論文・教育実践記録の募集企画、審査、表彰等 〈日程〉 応募票提出 …… 1月5日(月) - 論文等提出 …… 1月8日(木) - 表彰式 …… 2月20日(金) 〈会場〉 救急薬品市民交流プラザ
校内教育支援センター支援員	教室に入りづらいと感じている児童生徒が、学校内で安心して活動できるように、相談支援及び学習支援を行う。 ・市費負担相談員9名の配置計画及び活動報告の取りまとめ ・情報交換及び相談員の資質・能力の向上のための研修会の開催
外国人相談員	日本語の理解の難しい児童生徒や保護者の支援を行う。 ・市費負担相談員5名の配置計画及び活動報告の取りまとめ
図書、資料等の貸出等	・教育図書や教材資料等の紹介、貸与等 ・地域人材情報、地域教材資料の提供等
情報収集、情報提供	・不審者情報、交通事故、問題行動等の情報収集及び提供 ・射水警察署との連携 ・ネットパトロールからの連絡確認
情報発信	・事業概要、教職員研修、生徒指導、教育支援センター等に関する情報発信 ・活動内容等に関する情報発信

15. 射水市生徒指導協議会事務局

研修会	実施日	内 容
全体研修会	4 月 16 日（水）	令和 7 年度役員、事業案承認 令和 6 年度事業報告、令和 7 年度事業計画
第 1 回生徒指導研修会		講話：射水警察署 生活安全課 部会研修（中学校区情報交換）
第 2 回生徒指導研修会	6 月 26 日（木）	講話：西部教育事務所 生活指導主事 部会研修（中学校区情報交換）
第 3 回生徒指導研修会	11 月 20 日（木）	講話：未定 部会研修（校種別情報交換）
第 4 回生徒指導研修会	1 月 29 日（木）	講話：西部教育事務所 主任生活指導主事 部会研修（校種別情報交換）

16. その他の事務局

学力向上委員会 （3 回程度）	・全国学力・学習状況調査結果の考察と学力向上策についての意見交換 ・「今後の射水市の取組・セルフチェックシート（R7.3 学期～R8.2 学期）の検討 ① 6 月中・下旬 ② 9 月上旬 ③ 11 月上旬
教育を考える会 （5 回程度）	・今日的な教育的課題についての研修 等 世話人（小学校 2 名・中学校 2 名） ※ 市教務主任会から選任 【予定】① 4 月 29 日（祝）アルビス小杉総合体育センター ② 5 月 31 日（土）大島コミュニティセンター ③ 6 月 28 日（土）大島コミュニティセンター ④ 8 月 23 日（土）大島コミュニティセンター ⑤ 9 月 20 日（土）大島コミュニティセンター

令和7年度（※令和4年度から令和9年度 6か年事業）

学び高め合う集団づくり支援事業

令和の学校教育の視点から

「児童生徒理解」

「学級集団・学習集団の高まり」

「毎日の・毎時間の授業の充実」

「いじめ・不登校予防対策」

を目指して！



【事業目的】

「学び合う集団づくり推進事業（令和元年度～令和3年度）」の成果を基盤とし、GIGAスクール構想の実現、学習指導要領の着実な実施、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を目指し、集団の「学び高め合い」と「いじめ・不登校予防対策」を支援する。

【事業内容】

① 中学校区単位で「推進校」を指定

（年度に2中学校区を指定→3か年で全学校が「推進校」）

- ・小中連携を深め、学校訪問研修会・マイスター公開授業等の参観及び協議会参加を通して、授業の充実・改善を図ります。
- ・「WEBQU調査」の分析結果を共有します。

※ 令和7年度 推進校
新湊南部中学校区3校
小杉南中学校区4校

② 「WEBQU調査」の実施と活用

（全小中学校での年2回の実施）

- ・学級集団の児童生徒の実態を捉え、授業の充実・改善に生かします。
- ・「WEBQU調査（2回実施）」の分析結果を個への早期支援、集団づくりに生かします。
- ・調査に基づく効果的な取組を「調査研究事業」で集積します。

※事業予算（WEBQU）
5,577,000円

③ 「教育アドバイザー」を推進校の研修機会に派遣

（推進校(各中学校区)に約15回(総回数上限30回)の派遣）

- ・「学級づくり・人間関係づくり・授業づくり」アドバイザー
- ・「WEBQU活用」アドバイザー
- ・「特別支援教育」アドバイザー
- ・「音楽療法」アドバイザー
- ・「スクリーニング」アドバイザー
- ・「コミュニケーションスキル」アドバイザー【R5～】

※事業予算
（報償費）300,000円
（旅費）41,000円

令和 7 年 5 月 の 主 な 行 事 予 定

日	曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員出席
1	木					
2	金	19:00	救急薬品市民交流プラザ	射水市PTA連絡協議会総会	学校教育課	教育長
3	土					
4	日	10:00 13:30	高周波文化ホール	二十歳のつどい	生涯学習・スポーツ課	○
4	日	15:00 17:00	下村加茂神社	下村加茂神社春季大祭(やんさんま)	生涯学習・スポーツ課	教育長
5	月					
6	火					
7	水			修学旅行(小杉南中)(～5/9)	学校教育課	
8	木	10:00	会議室302・303	生涯学習推進協議会総会	生涯学習・スポーツ課	教育長
9	金					
10	土		右記中学校	運動会(新湊南部中、射北中、小杉中、大門中)	学校教育課	
11	日	14:05	富山県総合運動公園	カターレ富山市町村サンクスデー「射水市の日」	生涯学習・スポーツ課	
12	月					
13	火					
14	水					
15	木					
16	金					
17	土		右記小・中学校	運動会(作道小、片口小、堀岡小、東明小、塚原小、金山小、歌の森小、中太閤山小、下村小、大島小、新湊中)	学校教育課	
18	日	10:00	博物館	呈茶会	博物館	
19	月					
20	火					
21	水					
22	木	15:30	会議室401	定例教育委員会	学校教育課	○
23	金					
24	土		右記小学校	運動会(新湊放生津小、小杉小、太閤山小、大門小)	学校教育課	
25	日					
26	月					
27	火					
28	水					
29	木					
30	金					
31	土					

展示等

自	至	場所	展示名	自	至	場所	展示名
4/25	7/6	新湊博物館	企画展「いい湯だな」	5/8	5/22	新湊図書館	【一般書】「育ててみよう(野菜・花)」 【児童書】「こいのぼり・おかあさん大好き」
4/23	5/13	中央図書館	「これであなたもキッズシェフ」展				
4/23	5/13	新湊図書館	「のぞいてみよう！」展				

令和 7 年 6 月 の 主 な 行 事 予 定

日	曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員出席
1	日					
2	月					
3	火					
4	水					
5	木					
6	金					
7	土					
8	日					
9	月					
10	火					
11	水					
12	木					
13	金					
14	土					
15	日	9:30 14:30	ビルト・プレイズ歌の森体育館	おとなのスポーツテストデー	生涯学習・スポーツ課	
16	月					
17	火					
18	水					
19	木					
20	金					
21	土					
22	日					
23	月					
24	火					
25	水					
26	木					
27	金					
28	土		海王丸パーク(帆船海王丸内)	海の生活体験交流会(射水市児童クラブ連合会)6/28~29	生涯学習・スポーツ課	
29	日					
30	月					

展示等

自	至	場所	展示名	自	至	場所	展示名
4/25	7/6	新湊博物館	企画展「いい湯だな」	6/3	6/17	新湊図書館	【一般書】「ひとり時間を楽しむ」 【児童書】「おとうさん・雨・カエル・虫歯予防」

令和 7 年度学校医、学校歯科医及び学校薬剤師一覧表

令和 7 年 4 月 1 日現在

学 校 名	学校医（内科）	〃（耳鼻科）	〃（眼科）	学校歯科医	学校薬剤師
新湊放生津 小 学 校	宮林弘太郎	村井 満	植田 芳樹	稲田 雅一	永野 康己
作道小学校	山崎 雅和	村井 満	渡辺 裕士	高畑 保夫	上田 利幸
片口小学校	大野 太郎	村井 満	植田 芳樹	夏目もえこ	高松 宏成
堀岡小学校	姫野万里子	村井 満	但馬 悠介	伊藤 聡	高松 宏成
東明小学校	村上 薫	村井 満	増子 杏	三崎 広樹	松田 素子
塚原小学校	姫野万里子	村井 満	田中 伸弥	青木 一登	奥村 真樹
小杉小学校	高畠 章司 高橋 徹 ^(三ヶ) 高畠 琢磨	真鍋 恭弘	大角智壽子	中沖 一人	伏喜 壮成
金山小学校	吉崎 達郎	長崎 正男	大角智壽子	高畠 隆	荒谷 一樹
歌の森小学校	高畠 章司 吉崎 達郎	真鍋 恭弘	植田 芳樹	大谷 敦志	友成 真理
太閤山小学校	富川 武樹 田子 さやか	長崎 正男	藤田 和也	片口 宗久	荒谷 裕子
中太閤山小学校	松本 邦彦 高畠 章司	真鍋 恭弘	大角智壽子	黒川勇次郎	澤井由紀子
大門小学校	豊田 貢一 道振 義治 野澤 寛	長崎 正男	藤田 和也	山崎 史晃 高田 恒弘	恒枝伊都子
下村小学校	西森 弘	長崎 正男	大角智壽子	和田 三茂	松田 素子
大島小学校	豊田 貢一 太田 雅也 森 俊介	長崎 正男	植田 芳樹	奥村 俊晴 稲田 雅一	森永 泉

学 校 名	学校医（内科）	〃（耳鼻科）	〃（眼科）	学校歯科医	学校薬剤師
新湊中学校	矢野 博一	村井 満	増子 杏	安田 由美	永野 康己
新湊南部中学校	宮林弘太郎	村井 満	田中 伸弥	渡辺 光生	上田 利幸
射北中学校	姫野万里子	村井 満	但馬 悠介	橋本 昌人	宮嶋 典子
小杉中学校	北林 正宏 高橋 徹 ^(三ヶ) 山谷 怜司	真鍋 恭弘	大角智壽子	高畠 隆	守田 和彦
小杉南中学校	大角 誠治 富川 武樹	真鍋 恭弘	大角智壽子	黒川勇次郎	藤岡 孝志
大門中学校	駒井 理寛 野澤 久人 加藤 久人	長崎 正男	藤田 和也	岩井 健治	山崎 禎直

幼稚園名	学校医（内科）	〃（耳鼻科）	〃（眼科）	学校歯科医	学校薬剤師
七美幼稚園	村上 薫	村井 満	渡辺 裕士	三崎 広樹	宮嶋 典子
大門わかば幼稚園	藤田 克	真鍋 恭弘	橋本 義弘	清水 秀明	山崎 禎直